



# 平成29年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月2日

上場会社名 株式会社遠藤製作所  
コード番号 7841 URL <http://www.endo-mfg.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 実  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部門担当 (氏名) 青木 宏行

TEL 0256-63-6111

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	5,770	—	471	—	505	—	257	—
29年3月期第2四半期	6,179	△9.9	800	68.0	830	73.2	648	—

(注) 包括利益 29年12月期第2四半期 733百万円 (—%) 29年3月期第2四半期 △652百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	29.47	—
29年3月期第2四半期	74.30	—

(注) 当社は、平成29年6月28日開催の定時株主総会で「定款一部変更の件」が承認され、平成29年度より決算日を3月31日から12月31日に変更しました。この結果、当第2四半期連結累計期間は、すべての連結対象会社について平成29年4月1日から平成29年9月30日までを連結対象期間としており、前第2四半期連結累計期間と連結対象期間が異なるため、対前年同期比増減率は記載していません。

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	18,475	—	14,690	—	79.5	—
29年3月期	17,718	—	13,962	—	78.8	—

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 14,690百万円 29年3月期 13,962百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
29年12月期	—	0.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,459	—	395	—	425	—	128	—	14.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成29年6月28日開催の定時株主総会で「定款一部変更の件」が承認され、平成29年度より決算日を3月31日から12月31日に変更しました。従いまして、平成29年12月期は決算期変更の経過期間となることから、通期については、9ヶ月間(平成29年4月1日～平成29年12月31日)の予想数値を記載しております。このため、対前期増減率については記載していません。

### [参考]

下記の%表示(調整後増減率)は、前期の第3四半期(累計)(平成28年4月1日から平成28年12月31日)の業績と当期業績予想とを比較した増減率です。

売上高 8,459 △4.3% 営業利益 395 △68.0% 経常利益 425 △68.1% 親会社株主に帰属する当期純利益 128 △87.9% (単位:百万円)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年12月期2Q	9,441,800 株	29年3月期	9,441,800 株
29年12月期2Q	711,871 株	29年3月期	711,871 株
29年12月期2Q	8,729,929 株	29年3月期2Q	8,729,929 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・当社は、平成29年11月28日(火)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料は、開催後に当社のホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、平成29年6月28日開催の定時株主総会で「定款一部変更の件」が承認され、平成29年度より決算日を3月31日から12月31日に変更しました。この結果、前第2四半期連結累計期間の連結損益計算書は、3月決算会社については、平成28年4月1日から平成28年9月30日までの損益を、12月決算会社については、平成28年1月1日から平成28年6月30日までの損益を基礎として連結していましたが、当第2四半期連結累計期間の連結損益計算書は、すべての連結対象会社について平成29年4月1日から平成29年9月30日までの損益を連結しています。

このため、当第2四半期連結累計期間は前第2四半期連結累計期間と対象期間が異なるため、前年同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善から、景気は緩やかな回復基調で推移しておりますが、海外経済の不確実性に対する下振れ懸念等の不安要因もあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、更なる成長のための積極的な設備計画のもと、ゴルフ事業で海外生産工場の移転集約や、業容拡大を図るため一部本社工場の移転整備を進める一方、全社で受注獲得の取り組みを強化するとともに、生産効率の向上、一層のコスト低減に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高57億70百万円となりました。利益面につきましては、営業利益4億71百万円、経常利益5億5百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益2億57百万円となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### (ゴルフ事業)

ゴルフ事業につきましては、主力取引先の受注拡大、高付加価値製品の開発に努めるとともに、リードタイムの短縮、製造コストの低減に取り組む等により、売上高21億99百万円、営業利益1億91百万円となりました。

#### (ステンレス事業)

ステンレス事業につきましては、受注の拡大、高付加価値製品の供給等に取り組むとともに、効率化のため本社ステンレス工場を隣接の旧ゴルフ工場に移転整備を進め、売上高6億4百万円、営業利益1億38百万円となりました。

#### (鍛造事業)

鍛造事業につきましては、タイ国自動車産業で一部に明るい兆しが見られる中、積極的な受注の獲得や生産効率向上、コスト低減の取り組みの強化等により、売上高29億66百万円、営業利益4億30百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、184億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億57百万円増加いたしました。

流動資産は、115億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億82百万円増加いたしました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が増加したこと等によるものであります。固定資産は、69億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億74百万円増加いたしました。この主な要因は、建設仮勘定の増加等によるものであります。

負債合計は、37億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ28百万円増加いたしました。

流動負債は、22億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ75百万円増加いたしました。この主な要因は、賞与引当金が増加したこと等によるものであります。固定負債は、14億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ47百万円減少いたしました。この主な要因は、長期借入金の減少等によるものであります。

純資産合計は、146億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億28百万円増加いたしました。この主な要因は、為替換算調整勘定が増加したこと等によるものであります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億37百万円の収入となりました。これは主に、減価償却費4億39百万円、税金等調整前四半期純利益3億82百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、7億24百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出6億42百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億84百万円の支出となりました。これは主に、社債の償還による支出5億円等によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は61億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億71百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年10月26日付公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」の予想数値に変更ありません。また、今後の動向を踏まえ、修正が必要と判断された場合は速やかに公表いたします。

なお、業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,315,699	6,829,259
受取手形及び売掛金	2,134,298	2,872,926
商品及び製品	599,729	571,052
仕掛品	490,401	499,423
原材料及び貯蔵品	573,610	568,528
繰延税金資産	37,816	40,004
その他	85,591	144,262
貸倒引当金	△9,094	△14,966
流動資産合計	11,228,053	11,510,490
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,265,305	2,164,612
機械装置及び運搬具（純額）	1,738,684	1,462,842
工具、器具及び備品（純額）	97,350	136,931
土地	1,510,221	1,546,459
建設仮勘定	17,615	750,677
有形固定資産合計	5,629,177	6,061,523
無形固定資産	23,770	22,610
投資その他の資産		
投資有価証券	107,192	128,042
投資不動産（純額）	249,567	248,045
退職給付に係る資産	444,565	459,960
長期未収入金	240,919	226,541
繰延税金資産	7,592	25,345
その他	28,805	19,726
貸倒引当金	△241,219	△226,841
投資その他の資産合計	837,423	880,821
固定資産合計	6,490,370	6,964,955
資産合計	17,718,423	18,475,445

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	807,253	858,037
短期借入金	216,640	360,840
1年内償還予定の社債	500,000	-
未払法人税等	137,992	103,557
未払金及び未払費用	319,728	430,116
賞与引当金	59,797	279,019
役員賞与引当金	25,000	-
その他	145,126	255,696
流動負債合計	2,211,539	2,287,267
固定負債		
長期借入金	1,004,160	925,000
繰延税金負債	190,870	188,400
退職給付に係る負債	193,002	212,551
役員退職慰労引当金	65,490	52,137
資産除去債務	46,216	46,691
その他	44,661	72,454
固定負債合計	1,544,402	1,497,236
負債合計	3,755,941	3,784,503
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,241,788	1,241,788
資本剰余金	1,189,873	1,189,873
利益剰余金	11,132,400	11,384,999
自己株式	△281,968	△281,968
株主資本合計	13,282,093	13,534,692
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,178	24,670
為替換算調整勘定	670,209	1,131,578
その他の包括利益累計額合計	680,388	1,156,248
純資産合計	13,962,482	14,690,941
負債純資産合計	17,718,423	18,475,445

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	6,179,846	5,770,491
売上原価	4,639,321	4,486,756
売上総利益	1,540,525	1,283,734
販売費及び一般管理費	739,589	812,161
営業利益	800,935	471,573
営業外収益		
受取利息	16,883	21,910
受取配当金	1,228	1,228
投資不動産賃貸料	10,626	13,021
為替差益	-	10,038
その他	62,074	30,950
営業外収益合計	90,812	77,148
営業外費用		
支払利息	10,165	3,617
減価償却費	8,522	3,702
シンジケートローン手数料	11,115	11,478
固定資産除却損	15,830	21,840
為替差損	7,701	-
その他	8,002	2,782
営業外費用合計	61,338	43,421
経常利益	830,409	505,299
特別損失		
減損損失	-	122,340
特別損失合計	-	122,340
税金等調整前四半期純利益	830,409	382,959
法人税、住民税及び事業税	169,246	144,533
法人税等調整額	12,532	△18,831
法人税等合計	181,779	125,702
四半期純利益	648,630	257,257
親会社株主に帰属する四半期純利益	648,630	257,257



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	648,630	257,257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,289	14,491
為替換算調整勘定	△1,302,413	461,368
退職給付に係る調整額	-	-
その他の包括利益合計	△1,301,124	475,860
四半期包括利益	△652,494	733,117
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△652,494	733,117
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	830,409	382,959
減価償却費	414,904	439,077
減損損失	-	122,340
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9,030	△17,186
賞与引当金の増減額(△は減少)	186,091	143,513
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	-	△25,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	14,871	2,376
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,316	△13,352
受取利息及び受取配当金	△18,111	△23,138
支払利息	10,165	3,617
為替差損益(△は益)	4,606	6,219
有形固定資産除却損	15,830	21,840
売上債権の増減額(△は増加)	△854,249	△654,203
たな卸資産の増減額(△は増加)	△93,091	119,578
仕入債務の増減額(△は減少)	138,258	△53,433
未収消費税等の増減額(△は増加)	64,388	△17,788
長期未収入金の増減額(△は増加)	9,763	14,378
その他	33,771	△16,094
小計	751,896	435,703
利息及び配当金の受取額	18,192	23,138
利息の支払額	△11,566	△4,767
法人税等の支払額	△160,107	△220,932
和解金の受取額	-	4,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	598,414	237,141
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	157,675	△84,300
有形固定資産の取得による支出	△61,562	△642,316
有形固定資産の売却による収入	20,188	6,076
無形固定資産の取得による支出	△4,805	△3,904
資産除去債務の履行による支出	△15,752	-
その他	10	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	95,753	△724,444
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△130,000	200,000
長期借入れによる収入	600,000	-
長期借入金の返済による支出	△131,700	△108,860
社債の償還による支出	△600,000	△500,000
リース債務の返済による支出	△3,779	△1,153
配当金の支払額	△69,839	△104,759
その他	-	30,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△335,318	△484,773
現金及び現金同等物に係る換算差額	△573,572	187,701
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△214,722	△784,374
現金及び現金同等物の期首残高	5,438,011	6,703,136
決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	-	212,700
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,223,288	6,131,462

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算出方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ゴルフ事業	ステンレス 事業	鍛造事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	2,681,294	633,529	2,865,022	6,179,846	-	6,179,846
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,100	-	-	5,100	△5,100	-
計	2,686,394	633,529	2,865,022	6,184,946	△5,100	6,179,846
セグメント利益	419,564	237,643	378,362	1,035,571	△234,635	800,935

(注) 1. セグメント利益の調整額△234,635千円には、セグメント間取引の消去△5,100千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△229,535千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ. 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ゴルフ事業	ステンレス 事業	鍛造事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	2,199,444	604,555	2,966,490	5,770,491	—	5,770,491
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,100	—	—	5,100	△5,100	—
計	2,204,544	604,555	2,966,490	5,775,591	△5,100	5,770,491
セグメント利益	191,782	138,439	430,037	760,258	△288,685	471,573

(注) 1. セグメント利益の調整額△288,685千円には、セグメント間取引の消去△5,100千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△283,585千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ゴルフ事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては、122,340千円であります。